

XRGB-2plus補足マニュアル

誠に申し訳ありませんが、本機の取扱説明書には下記の訂正・追加事項がございます。

取扱説明書の訂正

訂正 1 (36ページ)

誤

V_LINE (疑似低解像度モード)

この機能を「A」または「B」にすると、画面に擬似的に走査線(走査線の隙間)を表示し、家庭用テレビの様な趣で画面を表示できます。
この機能が「A」または「B」の時は、インターレス映像(テレビやDVDなどの映像)が若干鮮明に見えることがあります。
この機能は31kHzモードでのみ使用できます。
47kHzモードでは設定を変更しても意味がありません。



正

V_LINE (疑似低解像度モード)

この機能を「1」～「4」にすると、画面に擬似的に走査線(走査線の隙間)を表示し、家庭用テレビの様な趣で画面を表示できます。
この機能が「1」～「4」の時は、インターレス映像(テレビやDVDなどの映像)が若干鮮明に見えることがあります。
この機能は31kHzモードでのみ使用できます。47kHzモードでは設定を変更しても表示には変化はありません(無効です)。
工場出荷時の設定は「OFF」です。

訂正 2 (38ページ)

誤

VD_LOCK (垂直同期調整)

ごく希に、この設定が「OFF」になっていると、画面が二重に表示されるなどの症状が発生するディスプレイがあります(NANA社：T761で症状を確認)
画面が二重に表示されるなどの症状が発生した場合は、この設定を「ON」にしてみてください。むやみに設定を変更すると画面の乱れの原因となりますので、通常は工場出荷時の設定(OFF)でご使用下さい。



正

VD_LOCK (垂直同期調整)

通常は「ON」の設定でご使用ください。
工場出荷時の設定は「ON」です。
ご使用のディスプレイで画面の乱れなどが発生する場合に、この設定を「OFF」にすると症状を改善できることがあります。

ご注意：NANA社製ディスプレイ「T761」で使用される場合は、必ず「ON」に設定してください。

訂正 3 (39ページ)

誤

C_MODE (カラーモード選択機能)

ビデオ入力とS入力時の色合いを選択できます。
工場出荷時の設定は「STD」です。
設定を「LOW」に変更すると画面が赤っぽくなり、通常とは異なる色合いにできます。



正

C_MODE (カラーモード選択機能)

ビデオ入力とS入力時の色合いを選択できます。
工場出荷時の設定は「YUV」です。
設定が「YUV」の時は、画面が赤っぽくなり色合い表現が豊かになるので、肌色などをきれいに表示できます。
設定が「YPBPR」の時は、本機のD入力やGAME_IN (RGB) 入力とほぼ同じ色合いにできます。
通常は、「YUV」でを使用することをお勧めします。

取扱説明書の追加事項

電源を「オン」する時の注意事項

XRGB-2plusの電源をオンする時は、本機がスタンバイ状態(または「オフ」状態)になった後、5秒以上経過してから電源ボタン(POWER)を押し、電源を「オン」してください。
5秒経過しない状態で電源を「オン」すると、本機が正しく動作しないことがあります。

これらの操作は、電源スイッチ付きのAVコンセントなどで外部から電源を「オン」する場合も同様です。

マイコンソフト